

## 北海道千歳市内中心地「千歳タウンプラザ」改装オープン 6ヶ月～小学6年生対象の室内あそび場プロデュース あそび場開発ノウハウの集大成

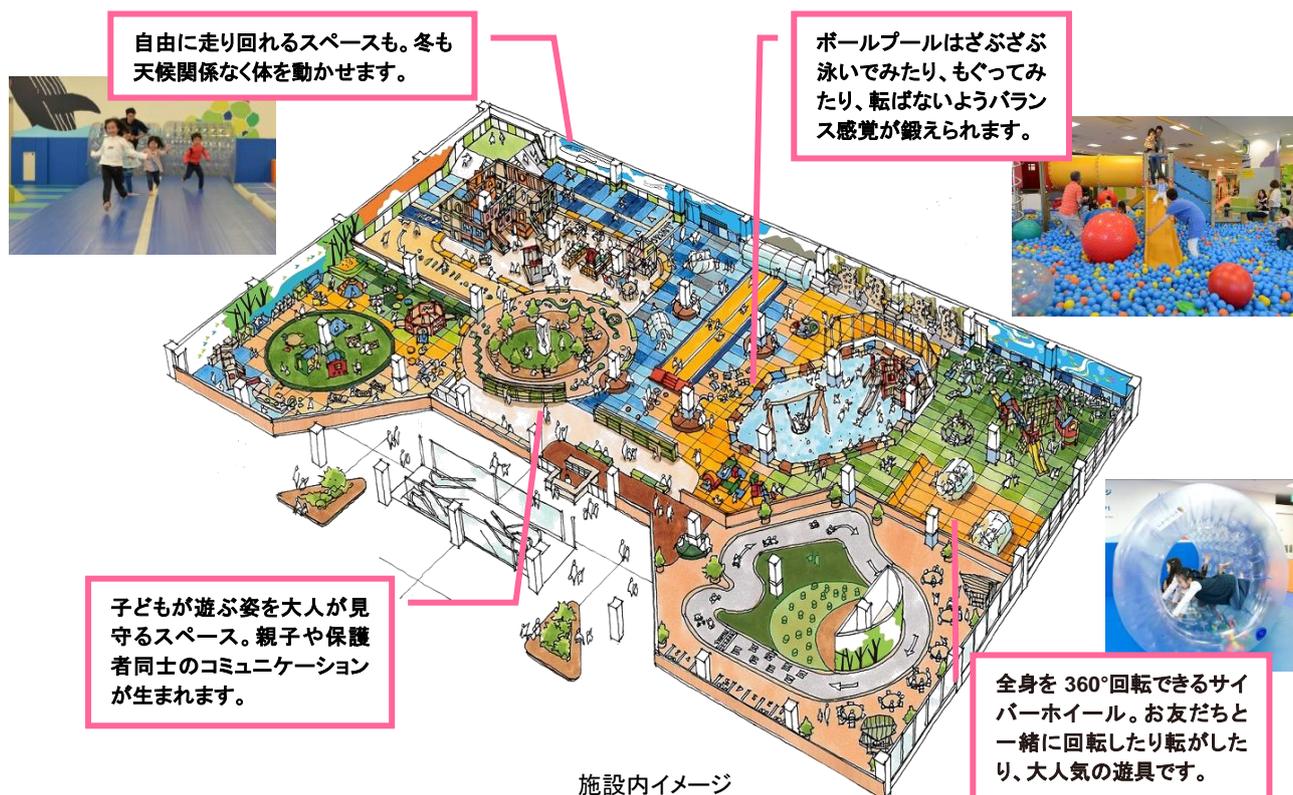
子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、12月23日(金)に改装オープンする北海道千歳市の「千歳タウンプラザ」内に、6ヶ月から小学6年生までの子どもと保護者を対象とした室内あそび場「あそびのくに ピピちとせ」をプロデュースしました。

北海道空港の関連会社、セントラルリーシングシステム株式会社が運営する「千歳タウンプラザ」は、室内型パークゴルフ場、図書館やカフェを併設し、三世代が気軽に集う地域コミュニティ拠点へと生まれ変わります。

子育て世代が気軽に集う場を目指し、あそび場整備を重視した同社の意向を受け、ボーネルンドが同館2階フロア全体にあそび空間が広がる「あそびのくに ピピちとせ」をプロデュースしました。「ボールプール」や回転遊具「サイバーホイール」の人気遊具をはじめ、中央部には来場者同士の触れ合いスペースとして世代間のコミュニケーションが生まれる空間を提供します。また、子どもの発達段階や興味に応じたあそびをサポートする「プレイヤー」の育成や運営指導も手がけ、ハード面の充実に留まらないあそび環境開発と運営支援を行います。

今回の事業は、ボーネルンドが全国展開する室内あそび場「キドキド」事業や、福島県郡山の子育て支援施設「ペップキッズこおりやま」のプロデュース、保育園・幼稚園・小学校のあそび場開発実績に評価をいただき実現しました。当社のあそび環境作りは施設や地域活性化につながると企業や自治体から注目を集め、実績は全国へ広がっています。今後もボーネルンドは、あそびを通じた子育て支援と地域活性化に積極的に取り組んでまいります。

＜施設概要＞所在地:北海道千歳市幸町4丁目30 千歳タウンプラザ2F/屋内坪数:約549坪(約1,813平米)



## 【ご参考】 ボーネルンドのあそび場開発事例

ボーネルンドは子どもの健やかな成長にあそびを通して貢献するため、他企業や自治体との取り組みを積極的に行っています。近年は公民連携のあそびを核とした子育て支援や地方創生の先進モデルとして、他企業や自治体が視察に訪れるなど全国各地から注目を集めています。

### ● 「ペップキッズこおりやま」(福島県郡山市 2011年12月オープン)

東日本大震災による原発事故の影響を受けた福島県郡山市で、「本来なら外で体験するあそびをすべて屋内でできること」を目標に、子育て支援施設「ペップキッズこおりやま」のあそび環境をプロデュース。外出さえままならず、体を動かすことができない危機感から生まれた施設ですが、現在は外あそびの代替に限らず、安全に集える場所、親同士の情報交換の場としても機能しています。延べ100万人が来場し、子育てに必須の「インフラ」として支持されています。



### ● 「キッズピアあしかが」(栃木県足利市 2014年12月オープン)

子どもの運動不足や運動能力低下に対する足利市の懸念を受け、同市が運営する子育て支援施設に大型室内あそび場を設置。赤ちゃんから小学生まで、成長に合わせてダイナミックなあそびを楽しめます。異年齢や異世代があそびを通じて出会い、学び、次世代とつながる交流の場として活用されています。オープン7ヶ月で10万人が来場し、安心して親子が遊べる環境として支持されています。



### ● 「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」 (大阪府大阪市天王寺区 2015年10月オープン)

大阪市から事業主として指名を受けた近鉄不動産が、地域活動・広域観光の拠点を目指し「天王寺公園エントランスエリア魅力創造・管理運営事業」を推進しています。その一事業として、当社が屋内外のあそび施設「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」を開業し、新たな公園のあり方を実現。三世代が集うスポットとして注目を集めています。

### ● 「屋内子ども広場」 (神奈川県大和市 2016年11月オープン)

子どもからシニアまで幅広い世代の交流を生み出す文化発信地を目指す公共施設「文化創造拠点」内に、「屋内子ども広場」をプロデュース。0歳から2歳が対象の「ちびっこ広場」、3歳から小学2年生が対象の「げんきっこ広場」を設置しています。

## 【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国84カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千カ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国20箇所、年間273万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国約30箇所、年間300万人以上の親子が訪れています。(12月1日現在)

≪報道関係の方のお問い合わせ先≫	
株式会社ボーネルンド 広報室 担当：村上 TEL：03-5785-0860 E-mail：y-muarkami@bornelund.co.jp	株式会社プラップジャパン 担当：五味淵、池田 TEL：03-4580-9104 E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp
≪一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)≫	
株式会社ボーネルンド	TEL：0120-358-518